

施設概要書

I 対象用地・施設の概要 ※別紙保養村案内図参照

名 称	武雄温泉保養村	
所 在 地	武雄市武雄町大字永島 16355 番地 他	
開設時期	昭和 45 年	
敷地面積	約 1,000,000 ㎡(約 100ha)	
施設内容	画像	360°view
A もよおしひろば(約 6,000 ㎡) 1. 観光ボート乗り場 2. 公衆便所 3. 駐車場(約 600 ㎡、約 20 台) 4. 駐車場2(約 3,500 ㎡) 5. 池ノ内湖(約 109,000 ㎡)		A 周辺  A5  A4 
B 展望ひろば(約 19,000 ㎡) 1. 展望台		B 周辺  B1 
C エントランスひろば(約 4,000 ㎡) 1. 休憩所		C 周辺 
D わんぱくひろば(約 2,000 ㎡) 1. スカイバス駅舎 2. 頂上展望台 3. 駐車場(約 700 ㎡)		D 周辺  D3 
E ふれあいひろば(約 5,500 ㎡) 1. 公衆便所 2. 山岳遊歩道 3. ほたる池 4. せせらぎプロムナード		E 周辺  E 周辺 

P1.第1駐車場(約 2,500 m²、約80台)
P2.第2駐車場(約 1,600 m²、約60台)
P3.第3駐車場(約4,500 m²、約120台)
P4.第4駐車場(約 1,800 m²、約100台)
※六角川洪水調整池整備予定



P1.第1駐車場



P2.第2駐車場



P3.第3駐車場

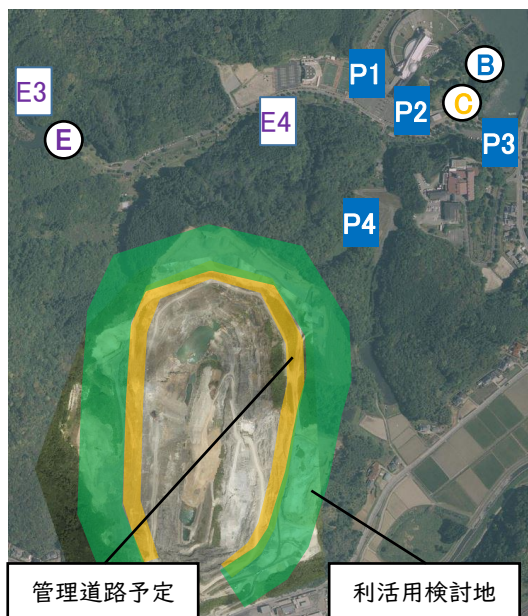


P4.第4駐車場

※六角川洪水調整池整備

採石場を利用した窪地に六角川の流水をため込み、河川の水位を下げることで、洪水及び内水
のリスクまたは被害の軽減を図ることを目的とした整備事業

将来的に、管理道路の整備が予定され、調整池外周を保養村と一体化して利活用していくこと
が期待される。平時は、窪地内に水は溜まっていないため、利活用可能。ただし、工作物の設置不可。

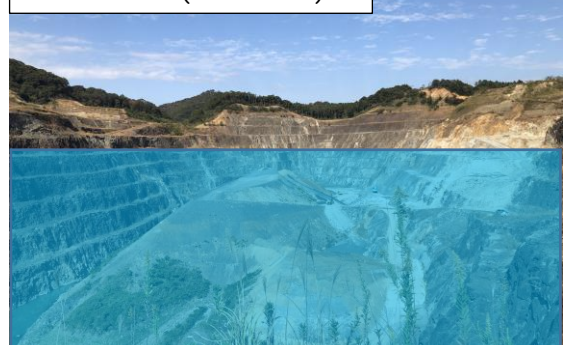


地理院地図より作成

六角川洪水調整池

- ・貯水容量:約300~400万 m³
- ・貯水面積:約16ha(約600m×約300m)
- ・満水時の水深:約40m~60m

満水イメージ(水深 60m)



2 主な施設の概要

A① もよおしひろば観光ボート乗り場

構 造	木造平屋
建築面積	143.50 m ²
竣工年度	平成 7 年
付帯設備	スワンボート 11 台、ローボート 3 台 管理室、炊事場、倉庫



A② もよおしひろば公衆トイレ

構 造	平屋 陶器板葺き
建築面積	36 m ²
竣工年度	平成 27 年
付帯設備	トイレ(男・女)、みんなのトイレ



C① エントランスひろば休憩所

構 造	鉄骨造平屋
建築面積	330.84 m ²
竣工年度	平成 8 年
付帯設備	管理棟、会議室、公衆便所、シャワー室(温泉水) 倉庫として利用中



D① スカイバス駅舎

構 造	鉄骨造 平屋建板張 平板スレート
建築面積	150 m ²
竣工年度	平成 7 年
付帯設備	事務室 スカイバス及びレールは撤去し、倉庫として利用中



E① ふれあいひろば公衆トイレ

構 造	上屋木造屋根スレート葺き
建築面積	37 m ²
竣工年度	平成 9 年
付帯設備	トイレ(男・女)、みんなのトイレ



3 利用実績

観光ボート乗り場

運行期間	4月1日～3月31日 ※11月～2月は土日祝のみ
使用料	ローボート 30分 390円 ペダルボート 30分 470円
R2実績	ローボート 48隻(96人) 16,690円 ペダルボート 2,153隻(6,459人) 960,610円

4 都市計画等による制限

武雄市都市計画区域非線引き区域	用途地域指定なし
景観計画重点区域 (武雄市景観条例第9条)	保養村区域内高さ20m制限 周辺のまち並みの景観に調和した色彩及び意匠

5 管理・運営

委託先	保養村協力会(令和4年3月31日まで)
委託内容	1 観光ボート乗り場運行事業 2 白鳥、鯉飼育 3 除草作業及び樹木剪定、植樹、消毒作業 4 花壇維持管理 5 清掃、環境整備

6 アクセス

武雄温泉駅から約4km

長崎自動車道

武雄北方ICから約15分(車利用)



地理院地図より作成

7 周辺環境

保養村内には佐賀県立宇宙科学館や5つの宿泊施設、フィットネスクラブなどのスポーツ施設があり、近隣には武雄市文化会館、武雄市図書館・歴史資料館、武雄市こども図書館、武雄市役所、武雄温泉駅等が立地